

玉手山学園広報

No.58

2008年9月25日発行
総合学園広報誌

笑顔、あいさつ、
心優しいマナーが
あふれる学園に

理事長 江端 源 治



学園本館10階にて

1年の後半スタート
頑張ろう

今年度も早や半年が経過しました。学生・生徒・園児、学園

教職員の皆さん、それぞれの今年度「目標」の進み具合はいかがですか。好不調、各人各様であると思います。1年の後半スタートの時期、自身の「目標」の再確認・点検を行い、必要に応じ見直し新たな気持ちで頑張ってくださいませ。

北京オリンピック、
感動をありがとう

今夏猛暑の中、東京、ソウルに次いでアジアで3度目の北京オリンピックが開催されました。アジア初の東京オリンピックは昭和39年(1964年)の開催

でしたが、あの太平洋戦争敗戦後わずか19年のこと、廃墟・国力どん底の状態から短期間に見事に復活復興を成し遂げた日本人、先人の能力の高さ・気概・ご尽力に改めて感謝いたします。さて、北京オリンピックでも多くの名勝負・名演技がありました。あのトップアスリートたちの全身全霊を集中させた姿、歓喜そして無念の声・涙に胸を打たれました。彼らは一様に、「多くの人の支えのおかげでここまでこられました」と感謝の気持ちを述べ、声を震わせ目を潤ませます。その感謝の気持ちが厳しい練習を耐え抜く精神的支え、原動力の1つになり、晴れ舞台での渾身の力以上のプレーとなって、我々に感動と勇気を与えてくれました。わが学園の建学の精神は「感恩」です。有形無形の多くの恩恵に感謝の気持ちをしつかりと持ち、その感動・感謝の豊かな心から湧き起こる情熱を持って行動いたしましょう。

地球を守る ECO、
省エネ 自分たちも
できることがある

省エネ 自分たちも
できることがある

この7月、北海道で洞爺湖サミットが開催され、地球温暖化防止を期して二酸化炭素排出抑制について協議されました。頻発する大きな地震、大阪の35℃の酷暑、ゲリラ豪雨など地球の異変を身近に感じるようになってきました。全世界から各個人にいたるまで、地球を守るために具体的に取り組んでいかねばなりません。日本でも大学法人学園に対して、二酸化炭素の年間排出量の報告が義務付けられました。工業ではない教育事業を営む学校もその対象なのです。しかし地球温暖化防止に学校が一番貢献できることは、地球環境保護に高い意識を持つ教育の実践でありましょう。省エネのための空調、エレベータ、電灯等の“浪費防止、控えめ使用”の意識を各人が高め、学内でそして家庭で実践いたしましょう。「地球人」としての自覚を持ち責任ある行動を心がけたいものです。

学園内の“タバコ”
分煙マナー“を高めよう

体の健康を考えるとタバコは絶対に吸わない方がいい、愛煙

家の方々はそれを承知の上で自己責任・コントロールのもとにタバコを楽しんでおられます。ただタバコは厄介なことに、その吸い方によっては、非喫煙者にも健康上の影響や不快感を与えてしまいます。本学園にも教職員や成人学生のなかに愛煙家があります。学園内の特定の場所に喫煙所を設け、その場所以外での喫煙の禁止に理解・協力をいただいています。公共の場における当然のマナーとして、“我慢”をしてもらっています。

しかし、いくら喫煙場所を指定しても完全に煙を分けることは困難であり、喫煙所の近くでは少なからぬ煙の影響があります。非喫煙者もまた、“我慢”をしてきています。

喫煙者も非喫煙者もお互いを尊重した「分煙マナー」の向上によって快適な学園環境を作り上げていくことが大切です。

しかし学内の喫煙者のなかに所定喫煙所外での喫煙、歩きタバコやポイ捨てなどのマナー違反が依然として見受けられます。大阪市などでは条例によりタバコのポイ捨てには罰金が課せられます。本学園ではその必要はないと信じています。

マナー違反者本人に是非とも気づいて欲しい！そうした心無い行為が周囲に不快感をもたらしていることを、みんなが我慢してくれているということを、そして何より心優しいマナーの大切さ格好良さを。

笑顔、あいさつ、心優しいマナーあふれる学園に

本学園キャンパスでは5,000名を超える学生・生徒・園児そして教職員が学園生活を送っています。この学園に来たら不思議と元気が出てくる、明るくなる、そんなキャンパスであって欲しいと願います。「笑顔」も「あいさつ」も「心優しいマナー」も自然体が一番、しかし意識して実行することにも大きな意義があります。楽しいから笑顔になるのは当たり前ですが、相手の笑顔で自分も愉快になつたり、意識して笑顔を作つたから楽しくなるのも事実です。気持ちのいいあいさつは、してもされても、清々しい爽やかな気分になります。心優しいマナーも実に場を和ませ、豊かな気分にしてくれます。学生・生徒・園児そして教職員の皆さん、

ご自身の「笑顔、あいさつ、心優しいマナー」はどうですか？（難しいこわい顔をしていませんか、下を向いていませんか）「笑顔、あいさつ、心優しいマナーあふれる学園」をみんなが自然に楽しく、そして意識して作り上げてまいりましょう。

関西福祉科学大学が第三者評価を受ける

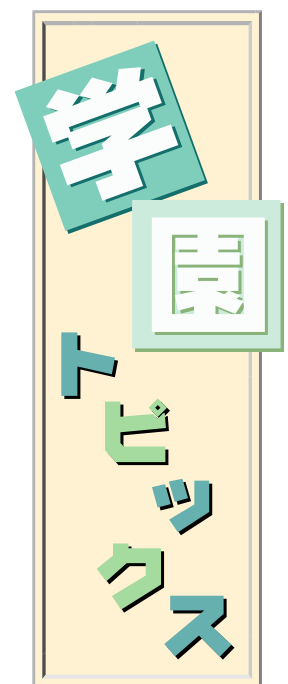
学校教育法が改正され、大学・短大は7年間に一度は認証評価機関による

第三者評価を受けることが義務付けられました。その目的は大学・短大の教育研究の質の保証と発展向上にあります。本短大は平成17年度に評価を受け「適格」の認定を受けました。本大学は本年度、高等教育評価機構に

よる第三者評価を受けることとし、既に「自己評価報告書」を提出し、今秋11月4～6日に実地調査があります。その準備には相当の労力が必要とされますが、法令で義務付けられたから、あるいは評価のための評価という意識ではなく、この評価作業を本大学の教育力向上に確かに役立てていきたいと思っております。そして学生たちから「この大学に入学してよかった、卒業してよかった」の、最高の評価を得ることを願っています。



立 教 館



ヘルシーオープンコンペ開催!

法人本部 田堀富造

学園総合体育館、D○夢（ドーム）で「ヘルシー オープンコンペ」と銘打って学生・教職員の自由参加による体脂肪率削減コンペを行いました。

コンペは昨年度（57名中27名完走）と今年度（45名中17名完走）の2回実施しました。3ヶ月の長期にわたり体脂肪率の削減率の大きさを競いました。

完走率（44/102＝43%）が示すように半数以上がゴールできま

せんでした。時期的（昨年はお正月を挿み、

今年は夏季で特に暑かったなこともあり、完走するには誘惑も多く、厳しい条件であったかもしれませんが。

写真は、今年度入賞した仲良し大学生コンビの大野さんと宮下さんです。

お二人は、お互い励ましあい、おしゃべりしながらも、D○夢のジムで毎回計測しながら効果を確認し、モチベーションを維持し、完走しました。

以下に、上位入賞者の努力事例をご紹介します。皆さんも参



入賞した仲良しコンビ

- ・考にしてください。
- ・帰宅時に一駅手前で下車し歩いた。
- ・通勤で一部区間を自転車通勤とした。
- ・車通勤を電車・徒歩通勤に変更し、歩行運動量を増やした。
- ・やせるというお茶を飲み続けた。
- ・ジムで筋トレ、ウォーキングをしつかり続けた。
- ・食事制限をした。(夜食・間食をなくした。低カロリー高たんぱく質の食材を中心とした食生活)



任ですが、学園も様々な企画を通して、皆さんの健康増進のお手伝いを今後ともおこなってまいります。

D。夢では、昨年はピリースブートキャンプを、今年にはヨガ体験教室を行いました。また「ヌタポリック」は今年のキーワードのひとつです。健康管理は自己責

第1回 理事長杯スポーツ大会

中学生、女子バレーボール大会開催

法人本部 中村 勇



バレーボール大会開会式

ました。

またこの大会を毎年7月上旬ごろに行い、継続させていきたいと思っておりますので今後ともご協力の程宜しくお願いします。

さて今回の第1回目の大会は7月12日(土)～13日(日)の2日間に亘り学園総合体育館並びに第2体育館で大熱戦をくりひ

この大会は、昨年、大学開学10周年記念スポーツ大会として企画しましたが実施直前に台風4号接近のために中止となった経緯があり、今年から大会名を改め「理事長杯スポーツ大会」中学生、女子バレーボール大会として開催することになり

ろげました。参加中学校は16校(奈良8校、大阪8校)で参加者はコーチ・顧問・保護者を合わせ延べ895名となり、盛大な大会となりました。中学生たちの漑



新庄中学 VS 誉田中学の熱戦

刺としたプレーを見せて頂き感激の連続でした。

また、第2体育館の暑さは想像以上でしたが、しかし「若さ」って、素晴らしい！熱中症で倒れる生徒もなく無事終了しました。そして協力して頂いたスタッフの方々には厚く御礼申し上げます。

最後に大会で私自身が感じた事は、中学生がコーチや顧問から教わった礼儀、集団行動、マナーが実に良かったことです。朝と帰りには関係者への「挨拶」が自然と交わされており、

競技終了後の後かたづけまで手
伝ってくれたことが大変印象的
で、関西福祉科学大学高等学校
を是非受験して欲しい生徒ばか

りでした。
ちなみに優勝校は、奈良県葛
城市立新庄中学校でした。おめ
でとうございます。

ハンドボール部

「関西学生ハンドボール

1部リーグ」昇格

ハンドボール部顧問 山崎 英幸

ハンドボール部は、平成4年
短期大学で発足し、今年で部創
設17年目を迎えました。ここま
で継続してこられたのも学園の
皆様のおかげだと感謝しており
ます。

平成17年に大学と短大のクラ
ブが合併し、関西福祉科学大学
ハンドボール部として大会に参
加しております。

今春の部活動の成績は、3月
中旬に合流した新戦力と現戦力
がうまく絡み合い、春季リーグ
戦2部リーグで優勝し、1部リ
ーグ8位の龍谷大学と入れ替え
戦をしました。ゲーム前の集合
で「今日はハンドボールを楽し
もう！最後まで笑顔で頑張ろう

ぜ。」と話をし、ゲームスタ
ー

前半17分まで互角の戦いで
8・8、その後5連続得点など
で14・9と5点リードで折り返
した。後半に入り案の定、足が
止まったのと相手の意地がから
み、17分に2点差まで詰められ
るもポストやカットインプレー
で踏みとどまり、3点差をつけ
25・22でタイムアップ。その瞬間、
歓喜の渦に涙あり笑いありの大
盛り上がりでした。念願の1部
昇格を果たし、新たな目標に向
け努力します。

クラブ員達は、専門職を目指
しかつハンドボールをしたいと
いう学生が集まり活動をしてい

ます。また、その殆どが
実際に専門職に就いてお
り、カリキュラムの詰ま
った中で両立を成し遂げ
た学生に対し、頭が下が
る思いです。

これからも精一杯精進
していきますので皆様の
益々のご声援、ご指導を
宜しくお願い致します。



龍谷大との熱戦

日本ストレスマネジメント学会 第7回学術大会を開催して

健康福祉学部長 三戸 秀樹

基調テーマを「働くひとたち
に役立つストレスマネジメント
」と設定し、7月26日(土)〜
27日(日)に本学で開催しまし
た。現代社会におけるストレス
とその対処において、労働と絡
んだストレス急上昇へ答えてゆ
く必要があります。全国で初め
てEAP研究所を付設した大学
として、大会のシンポジウム・
プログラムにこの関連を設定し
ました。大会長記念講演は、「働

くひとたちのためのストレスマ
ネジメント…広義と狭義のスト
レスマネジメント」と題して講
演しました。講演では、ストレ
スマネジメントを二つの広義と
狭義の区分をし、「社会・組織
・システム等のまずさ故から、
人々へのストレスを増加させ、
このストレスを低減すべく対策
するマネジメント」を広義の定
義と位置づけ、狭義のものに、
「個人の努力の範囲で、受けた

ストレスを低減させるマネジメ
ント」と定義し、論じました。
広義定義のストレススマネジメ
ントがしっかり行われれば、実
際に個人レベルでのストレスマ
ネジメントの多くを必要としな
いことにもつながるのではない
でしょうか。

学会発表に関する表彰は、大
会長賞1件、奨励賞2件を出し
ました。今大会では、展示パネ
ル板に新しい工夫をし、発泡性
プラスチックボードを採用して
みました。

この方法は、①ボードセット
をする場合、軽量であるので、
女性でも簡単に会場セットアッ
プが出来、かつ撤去も容易。②
費用が安価で済む。の二大特徴
があります。

今後、ベニヤ合板に替わる次
のポスター発表ツールになると
思います。

大会に関して今後の参考資料
のため、参加者向け調査を実施
しました。詳しくは割愛します
が、学校現場教員の参加が多い
本学会において、基礎研究と実
践的研究のキャッチボール、さ
らには基礎研究者と実務者や応
用的研究者のあいだに壁がない
学会として成功したと思います。

介護福祉学科宿泊校外学習

専門学校 家高将明



宿泊郊外学習の様子

生活の2年間を通して、じっくりと習得していくものです。

そこで介護福祉学科では新入生を迎え、4月10日・11日に和歌山県加太において、宿泊校外学習を実施しました。この宿泊校外学習では、学生たちが考える常識と社会常識とのギャップを認識してもらうためのプログラムや、チームワークの重要性を学ぶプログラムなどを実施しました。

また個々の学生がプログラムを終えての振り返りを行い、そこで学びを、その後の学生生活に反映させていくことで初めて、宿泊校外学習が意味をもつことを確認しました。

専門学校とは、ただ介護に関する知識や技術を学ぶだけではなく、学生一人ひとりが社会人として身につけなければならぬ基本的なスキルの習得する場でもあります。このスキルは多岐にわたるもので、しかも一朝一夕に身につくものではありません。学生

柔道練成大会 盛大に開催

法人本部 施設 部

さる8月2日(土)午後5時より学園総合体育館武道場において、学園柔道クラブ部員による第1回玉手山学園理事長杯柔道練成大会が開催されました。練成大会とは日頃の練習の成果を確認し、更なる心身の鍛錬を資するとともに、部員相互の

親睦を図り、学園柔道クラブの発展に寄与することを目的としたものです。

当日は約40名の園児から中学生までが参加し、保護者の声援を受け、各クラス別に総当り戦を展開し、熱戦が繰り広げられました。

問合せ先

法人本部施設部

仲谷博英(内線2208)

最優秀者及び各クラスの優秀者には江端理事長より理事長杯・賞状が授与され、健闘が称えられました。柔道練成大会は今後とも定期的に開催する予定です。学園柔道クラブ部員募集中心まれ若人、いい汗を流しましょう。



未来のメダリスト達



表彰式

キニョートにハンサムな

キッズたちとその応援者たち

幼稚園 大西 英子

今年春から正式に発足した、課外保育のキッズファンクダンス教室について主催者の三谷宗子さんよりご紹介を頂きます。

「キッズファンクダンスというのは、ジャズ、ストリート、ヒップホップなど多彩なダンスを統括したダンスです。それを、お子様に親しみのある音楽を使い、ダンスの基礎ステップなどをふまえて、かわいく、そしてかつこよく踊って頂くというのが、私どもの趣旨でございます。

当初、ダンス講師は、わずか週1回のレッスンで、小さなお子様がどこまで出来るのだろうと不安だったと話しております。しかし、そこは順応性の高いお子様方。たった週1回のレッスンを、お母様たちがハンディカムを手に練習風景を収録していただきました。



キッズファンクダンス練習の様子

スンでも確実にリズムを刻み体を動かせるようになってきました。講師は心より喜び驚いております。

ダンスは継続が大切です。小学校へあがっても続けてもらえるよう、私たちも努力していき

たいと思っております。」

このキッズファンクダンスを紹介させて頂くにあたり、少しだけ練習風景を覗きに行きました。子どもたちの熱心さもさることながら、なんと私が驚かされたのは、お母様たちの凄さです。何人かのお母様がハンディカムを手に練習風景を収録しておられました。

「ああかわいいお子様たちの姿を記録されておられるんだなあ」と軽く思っていました。

こちらの問いかけ中もハンディカムを放さない様子を不思議に思い、聞いてみると、「次のレッスン日までにこの振り付けを家で覚えさせないと」とのこと。その真剣さがひしひしと伝わってきました。

次にかわいいダンサーにインタビューしてみました。「ダンス好き？」「うん。大好き！」「でも振り付け難しそう？しんどくない？」「全然、大丈夫。だってかつこいいもん！大好き！」

「ダンス好き？」「うん。大好き！」「でも振り付け難しそう？しんどくない？」「全然、大丈夫。だってかつこいいもん！大好き！」

中国新郷市

体育運動学校野球チームと

本校生徒の交流会

高等学校 笠原 雄一

七月二十六日(土) 夏晴れのもと、地元柏原市が姉妹都市提携を結んでいる中国新郷市体育運動学校の生徒十三名(十三歳、十八歳の男子)、引率コーチ二名、市職員、通訳他十一名の総勢二十六名の学校訪問がありました。

高等学校では、事前に準備した四つのプログラムで来客を歓迎、貴重な交流の場を持ちました。

最初のプログラムは、本館視聴覚室での生徒会の生徒たちによる「学校紹介」で、校内の様子や四季折々の学校行事について、映像を交えて紹介しました。

次に総合体育館に移動、なぎなた部の練習に参加、実際に競技を体験していただきました。最初は緊張していたお互いの生徒たちも、練習を繰り返す中で緊張もほぐれ、笑顔や歓声が出てきました。三つ目のプログラムは、茶室での「日本文化体験」です。茶道部による抹茶を点てる体験に加えて、箏曲部による琴の演奏も行い、純和風の変化に、どっぷり浸かっていた、さすがの「お茶の国」中国の生徒たちにも抹茶の味は苦かったようです。

「好き！」と言う言葉が返ってきました。好きこそものの上手なれ！さすがでした。このダンサーたちは、この秋に舞台デビューが待っています。「柏原市リビエールわくわくフェスタ」の一環で十一月十六日(日)12:00~15:30までリビエールホールの大ホールにて、「ちびっこダンス」に出演します。たくさんの皆様のご声援、よろしくお願いします。

最後は、再び本館に戻り、特別進学1コース一・二年生有志十二名との質問交流です。風習の違いや言葉についてなど定番の質問の他、芸能やスポーツといった身近な話題について通訳を介して交流を持ちました。

”言葉の壁“はやはり大きいものだと感じつつも、お互い貴重な「異文化理解」の機会を得ることが出来たと確信しています。



なぎなた初体験



本校の高校生との交歓会



関西福祉科学大学

平成20年度

特待生決定証書交付式

大学事務局総務部



特待生の皆さん

ました。本年度は、社会福祉学科10名、臨床心理学科3名、健康科学科3名、福祉栄養学科3名の計19名が特待生に選出され、内2名の方については昨年度に引き続き選出となりま

平成20年度の特待生決定証書交付式が7月16日(水)に、大学本館中会議室にておこなわれ

した。交付式では、特待生に加え学長以下教職員12名が列席しまし



学園の秋

た。まず特待生制度の主旨説明があり、続いて江端源治学長より、特待生一人一人への特待生決定証書の交付と「特待生に選ばれたことに自信と誇りを持ち、今後ますますご活躍いただきたい」との暖かく力強い激励の言葉が贈られました。その後、特待生全員から将来の夢や今後の目標、抱負等が明るく、元気に述べられました。今年度特待生に選出された皆さまのますますのご活躍をお祈りいたします。

大阪府無事故・無違反

チャレンジ

コンテストに参加

法人本部 田中俊治

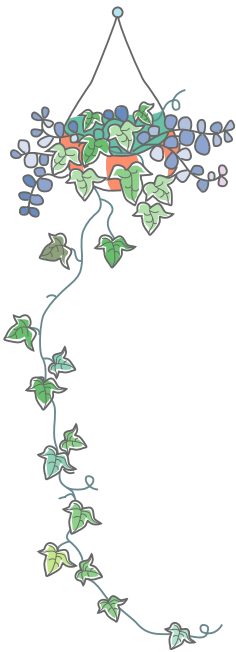
先日、大阪府交通安全協会より無事故・無違反チャレンジコンテストへの参加案内が届きました。

無事故・無違反チャレンジコンテストとは、事業所単位で5名以上が1チームとなり、チー



本部運転手チームの皆さん

ムが10月1日から来年の3月31日の半年にわたり、無事故・無違反にチャレンジするものです。優秀チームは来年度の交通安全週間で表彰されます。学園では、早速、法人本部の運転手6名が「本部運転手チーム」として、



幼稚園運転手チームの皆さん

幼稚園の運転手5名が「幼稚園運転手チーム」としてコンテストに参加することとしました。コンテストに参加することにより、運転手全員、より一層の安全運転を心がけるべく、決意を新たにしています。

大学生が

財団法人小野奨学会より

善行表彰を受ける

大学事務局総務部

8月29日、財団法人小野奨学会の喜多事務局長及び事務局職員2名のご一行が本学をご訪問になり、理事長、常務理事、学生支援センター長以下で歓待いたしました。

られる奨学制度で、毎年、大阪府在住または大阪府下の大学に通う大学生で、学業人物共に優秀かつ健康でありながら学資面で課題を抱える学生に対し応募者を募り、奨学生を採用されて

本年5月に同会より学業成績優秀につき善行表彰を受けた社会福祉学科3年生森本竜司君から、実習体験等の学生生活状況の報告を聞くなど、終始和やかに歓談の場を持ちました。

財団法人小野奨学会は、小野薬品工業株式会社の創業家である小野家の財を基金に設けてお



森本竜司君と小野奨学会・本学関係者

います。

大きな特徴として、貸与される奨学金ではなく、毎月3万円が給付されることが挙げられます。

ちなみに、本学でも過去累計14名が採用され、現在5名が奨学会の恩恵を受けながら勉学に励んでおります。1期生の高木早苗さんは、本年までカーナでの国際協力事業団（JICA）活動に従事され、過去2度の善行表彰者がでるなど、優秀な学

生が揃っています。

本年4月より事務局教務部でご活躍の井上輝美さんも、元奨学生です。

ご訪問の際に、本年の採用状況についてもご報告いただき、大学院生1名、学部生5名を採用いただくこととなりました。

これは過去最高の採用数です。奨学会のご期待に沿えるよう、本学の精神である感恩のこころを発揮し、社会に貢献できる人材となるよう、奨学生たちを指

導していくことが教職員の使命とあらためて実感しています。



えに必要な単位は、各受講生によつて異なるが、基本的には、引き続き開講が必要であり、健康科学科では、単位修得終了後もお付き合いが出来ることに楽しみをもって期待している。

健康科学科では、すでに二期生を輩出し、養護教諭として現場に赴いている。

しかし本学園には、関西女子短期大学保健科（養護教諭養成）が約40年の歴史を持ち、各地の学校の養護教諭として活躍している。

私たちは、この実績ある短期大学との連携プレイを図り、大学・短大の学生および卒業生相互の利益と発展を期すと共に、全国の学校保健室に働く多くの養護教諭の方々と共に学び、理想的な職務の実践と向上を目指す開かれた健康科学科とする意向である。

第一回免許法認定講習

健康科学科学科長 廣澤 巖夫

健康福祉学部健康科学科では、養護教諭2種免許を1種免許へと切り替えるための免許法認定講習を文部科学省の認可を受け、夏季集中講座で実施した。

今年度は、免許法に定める科目区分から4科目（各1単位）を開講し、各科目とも約40名の受講生でにぎわった。

受講感想では、各講座の受講内容を現場への発展的応用とし

て実行したいと考えている人たちや、保健室では、一人または二人職場であり、一人で試行錯誤しながら物事を進めていたが、今回の講座では、グループ課題と発表等を通じて多くの収穫があり、有意義な講座であったとの感想を頂いている。

更には、次回の早期開講希望と希望科目等もうかがっている。養護教諭1種免許への切り替

高等学校PTA役員

福森 潔さん

私学保護連ゴルフ大会で優勝!

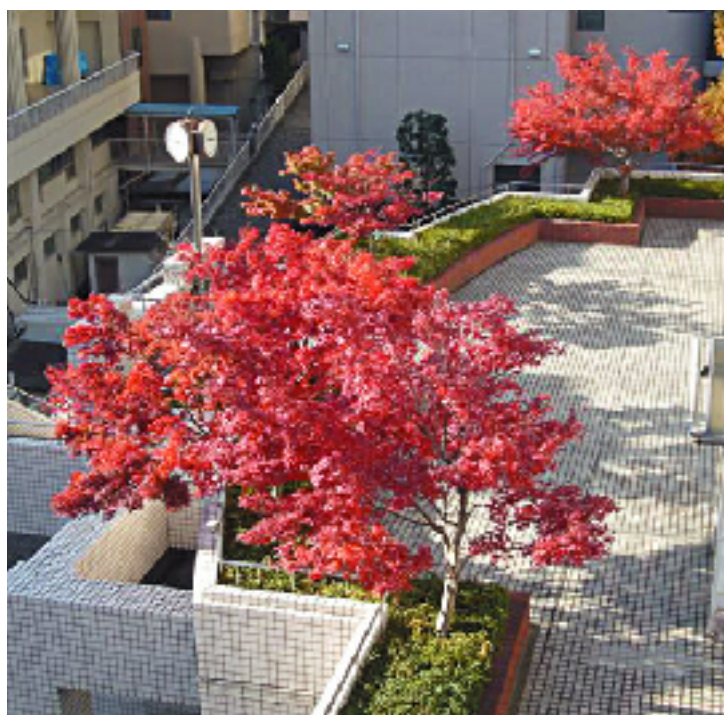
去る8月26日(火)、大阪私立

中学校高等学校保護者会連合会の第16回ゴルフ大会が関西クラシックゴルフ倶楽部(兵庫県)で開催され、20団体 232名が参加しました。

当学園の高等学校からもPTA会員など10名が参加し、他校

との親睦を図りました。

当日は、曇天で風もあって競技しやすかったのですが、平成18年度のPTA会長で現在会計監査をされている福森潔さんがネット69・8で優勝され、福森さんの大活躍で団体戦でも本校は9位と健闘しました。



紅葉

ニユーフェース紹介

(平成20年5月～9月採用)

● 大学事務局



西村 直也
(入試広報部担当課長)



松尾 俊一
(入試広報部)

6月9日より、大学事務局入
試広報部に勤務させて頂いてお
ります松尾俊一と申します。

周囲からは、真面目でおとな
しいとみられることが多いよう
ですが、理不尽なことには割と
熱くなることも多く、いいかげ
んな部分もある人間です。

酒・食が大好きで、最近、一
升瓶が入る保冷庫を購入しまし
た。

外では、少しこだわった店で
美味しいお酒や料理を楽しむの
も、場末の店でビールをぐいぐ
い飲むのも好きです。色んな
方とお話したいので、お気軽に

お誘い頂ければ幸いです。

仕事の話をしますと、所属す
る入試広報部は営業を担う部署
と考えています。営業には商品
知識が欠かせず、他部署の皆様
のお力があるからこそ存在です。
そういったつつ、行事では右も
左も分からず、色々とご迷惑を
おかけして申し訳ございません。

いつか良い志願者の増加とい
う形で還元できる様、また、行
事では皆様にスムーズに動いて
頂ける様、尽力する所存ですの
で、ご指導・ご鞭撻のほどどう
かよろしくお願い申し上げます。



玉村 香奈
(教務部)

はじめまして。今年の6月よ
り大学事務局教務部の福祉実習
相談室で働かせていただいくこ
ととなりました。玉村香奈です。
こちらで働き始めて、あつと
いう間に3ヶ月が過ぎました。

所属する福祉実習相談室は、
社会福祉士、精神保健福祉士及
び保育士の資格取得に必要な実
習関係に特化した部署であり、
福祉に触れたことのない私にと
っては覚えることがたくさんあ

りますが、とても興味深いです。

また、こちらで働けて良かつ
たと思うことが主に2つありま
す。まず、1つ目は福祉実習相
談室からの眺めが良いことです。
相談室は大学本館8階にあり、
校門からは遠いのですが、大学
周辺を一望でき、いつも気持ち
よく仕事をさせていただけいてお
ります。2つ目は、大学の雰囲気
がとても良いと感じました。

これは、福祉という人との関
わりの深い学問を学ぶ大学であ
り、建学の精神である「感恩」
という人に感謝の気持ちを持ち、
思いやりの心を大切に行っている
大学であるからこそ、学生や教
職員の方々があたたかく、大学
の良い雰囲気を作り出している
のではないかと思います。

このような素晴らしい環境で
働かせていただいていることに
感謝し、本学の発展に貢献して
いきたいと思えます。これから
どうぞ宜しくお願いいたします。

● 専門学校



片岡 紳一郎
(助手)

このたびご縁がありまして、
こちらの関西女子短期大学附属
幼稚園で勤務させていただくこ
とになりました杉岡朋と申しま
す。よろしくお願致します。
私は短期大学を卒業後、一般
企業に勤めておりましたが、数
年勤務の後退職し、昨年関西女
子短期大学の保育科で一年間派
遣社員として勤務していました
が、6月1日よりこちらの幼稚
園で勤務させていただいており
ます。子どもたちと毎日ふれあ
う中で、今までは違う時間の
流れを日々感じております。
幼稚園での勤務ははじめてで
すので、本当に毎日が勉強です。
新たなスタートとして気を引
き締め、一日でも早くたくさん
の方々に信頼していただける先
生を目指して、先輩の姿を見習
い少しずつでも成長していきたい
と思えます。
まだまだ未熟者ですが、これ
からもご指導よろしくお願ひ申
し上げます。

● 幼稚園



杉岡 朋
(教諭)

● 法人本部



山崎 加津
(経営企画室)

この度、法人本部経営企画室
にお世話になることになりました
山崎加津です。

今年の2月までカナダ・バン
クーバーで旅行会社に勤務をし
ておりました。バンクーバーは
世界で一番住みやすい街にも選
ばれたことがあり、各国からの
移民が集まる多民族都市です。
日本人も多数暮らしておりま
すが、日本における常識は通用
せず、カルチャーショックを受
けることも多々ございました。

7月より本学園にて新たなス
タートをきつた今は、言葉が通
じることの幸せをかみしめなが
ら、日本の生活と勤務を楽しん
でおります。

私自身まだまだ未熟ですが、
積極的に様々なことに挑戦し、
まずは自らが人を幸せにし、社
会や本学園に貢献できる人にな
るように成長していきたいと考
えております。
どうぞ宜しくお願い致します。

平成19年度 決算報告

平成19年度決算については下記記載のとおり教育環境設備に投資しながら教育目的を達成するために必要な資金を確保し、健全なる財政状態を維持しております。

平成20年度の学園運営基本方針は「常に魅力ある学園、社会に必要とされ、社会に貢献しうる学園を目指す」を柱としております。この方針のもと社会に貢献できる人材を育成するため教職員一同、教学に邁進いたす所存です。

資金収支計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日 まで

(単位 千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	4,541,910	人件費支出	2,914,577
手数料収入	94,999	教育研究経費支出	849,078
寄付金収入	8,113	管理経費支出	471,281
補助金収入	616,170	施設関係支出	223,919
資産運用収入	61,842	設備関係支出	146,959
事業収入	65,222	資産運用支出	340,000
雑収入	50,683	その他の支出	180,914
前受金収入	934,239	資金支出調整勘定	△ 137,554
その他の収入	96,628	次年度繰越支払資金	6,349,892
資金収入調整勘定	△ 1,017,132		
前年度繰越支払資金	5,886,392		
収入の部合計	11,339,066	支出の部合計	11,339,066

(収入の部)

- ・納付金収入は学生数が、短大で増加したが、高校・専門学校で減少したため、前年比38百万円減少した。
- ・手数料収入は志願者減少により、入学検定料収入が前年比23百万円減少した。
- ・補助金収入は、経常補助金が50百万円増加した。

(支出の部)

- ・学園の教職員数は前年比ほぼ横ばいであり、人件費は前年比6百万円の微増。
- ・経費については各部門節減に努めたが、大学開学10周年記念行事の実施、広報活動、奨学金の充実等により前年比95百万円の増加となった。
- ・設備関係では校地購入、校舎の改修、備品の更新等教育環境充実のための投資を積極的に行った。
- ・上記の結果、期中の支払資金は464百万円増加し、次年度繰越支払資金は6,350百万円となった。

消費収支計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日 まで

(単位 千円)

消費収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	4,541,910	人件費	2,965,321
手数料	94,999	教育研究経費	1,263,103
寄付金	15,862	管理経費	536,467
補助金	616,170	資産処分差額	893
資産運用収入	61,842	徴収不能額	500
事業収入	65,222		
雑収入	51,363		
帰属収入合計	5,447,368		
基本金組入額	△ 302,415		
収入の部合計	5,144,953	支出の部合計	4,766,284
		当年度消費収入超過額	378,668
		前年度繰越消費収入超過額	1,320,454
		基本金取崩額	89,748
		翌年度繰越消費収入超過額	1,788,870

(収入の部)

- ・補助金・資産運用収入の増加、一方では納付金・手数料収入の減少があったが、帰属収入の合計は予算比111百万円増の5,447百万円となった。
- ・基本金組入が302百万円あり、消費収入合計は前年比904百万円の増収となった。

(支出の部)

- ・人件費、経費とも大きな変動要因はなく、消費支出合計では4,766百万円となったが、前年比では大学開学記念行事等もあり、103百万円の増加となった。

(消費収支差額)

- ・消費収支差額は379百万円の収入超過となった。基本金取崩もあり、翌年度繰越消費収入超過額は1,789百万円となった。なお帰属収支差額は681百万円の収入超過となり、引き続き健全財政を維持した。

貸借対照表

平成20年3月31日

(単位 千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	16,687,856	固定負債	687,297
有形固定資産	12,246,087	退職給与引当金	687,297
その他の固定資産	4,441,770	流動負債	1,324,575
流動資産	6,429,232	前受金	934,239
現金預金	6,349,892	その他	390,336
その他	79,340	負債の部合計	2,011,872
		基本金の部	
		第1号基本金	19,012,347
		第4号基本金	304,000
		基本金の部合計	19,316,347
		消費収支差額の部	
		科目	金額
		翌年度繰越消費収入超過額	1,788,870
		消費収支差額の部合計	1,788,870
資産の部合計	23,117,088	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	23,117,088

(資産の部)

- ・固定資産のうち土地の増加は、学園隣接地の購入による。建物は大型の投資はなく原価償却で減少。
- ・流動資産の増加は、現金預金の増加によるもの。
- ・以上により、総資産は前期末比651百万円の増加となった。

(負債の部)

- ・退職給与引当金を50百万円積み増したが、未収入金、前受金の減少により、負債総額は30百万円の減少。

(基本金の部)

- ・土地購入等による第1号基本金組入に対し、過年度償却済繰り延べ資産の取り崩もあり、全体では212百万円の増加となった。

(消費収支差額の部)

- ・翌年度繰越消費収入超過額は、前期末比469百万円増加、また純資産は前期末比681百万円の増加となった。

平成20年度 予算概要

資金収支予算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位 千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	4,509,199	人件費支出	3,006,285
手数料収入	105,180	教育研究経費支出	1,057,786
補助金収入	576,465	管理経費支出	457,135
資産運用収入	68,912	施設関係支出	436,017
事業収入	61,523	設備関係支出	192,286
雑収入	24,966	資産運用支出	30,000
前受金収入	861,361	その他の支出	130,901
その他の収入	41,131	[予備費]	50,000
資金収入調整勘定	△ 953,405	資金支出調整勘定	△ 58,963
前年度繰越支払資金	6,349,892	次年度繰越支払資金	6,343,776
収入の部合計	11,645,224	支出の部合計	11,645,224

- ・平成20年度は、大学の学部・学科増、短大の定員増も一段落し、前年並みの予算を見込んでいる。
- ・収入面では学生、生徒、園児数の若干の減少を予想するが、補助金、資産運用収入の増加も見込まれ、前年比ほぼ横ばいを見込む。
- ・支出面では、人件費、経費とも前年並みとなるが、校舎増築等の支出が増加するため支出合計額は前年を上回るが、資金収支においては均衡を保っている。

消費収支予算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位 千円)

消費収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	4,509,199	人件費	3,048,678
手数料	105,180	教育研究経費	1,446,766
補助金	576,465	管理経費	520,905
資産運用収入	68,912	[予備費]	50,000
事業収入	61,523		
雑収入	24,966		
帰属収入合計	5,346,245		
基本金組入額	△ 501,323		
消費収入の部合計	4,844,922	消費支出の部合計	5,066,349
		当年度消費支出超過額	221,427
		前年度繰越消費収入超過額	1,788,870
		翌年度繰越消費収入超過額	1,567,443

- ・帰属収入については、ほぼ前年並みを見込む。
- ・平成20年度は設備投資を628百万円計画するため、基本金繰入額が大幅に増加する。
- ・支出面は人件費、経費とも前年並みを見込むが上記要因で今年度の消費収支差額は、221百万円の支出超過となる。
- ・しかし、学生、生徒、園児数はほぼ前年並みは確保され、また、人件費、経費も前年並みに抑制される見込みで帰属収支差額は280百万円とほぼ前年並であり、翌年度への繰越消費収入超過額も1,567百万円を保有し、健全経営を堅持している。